

各位

会社名 GMO TECH株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO 鈴木明人
(コード：6026 東証グロース)
問合せ先 執行役員CFO 本堂宏樹
(TEL：03-5489-6370)

上場維持基準の適合の状況と計画書について (計画期間の変更)

当社は、2022年9月20日に、東京証券取引所グロース市場の上場維持基準の適合に向けた計画書を提出し、その内容について開示しておりましたが、2023年12月末において、上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、上場維持基準の適合に向けた計画書を更新しましたので、お知らせいたします。

① 上場維持基準への適合状況

当社は、2023年12月末における上場維持基準への適合状況は以下のとおりとなっており、流通株式時価総額については基準を充たしましたが、流通株式比率について、基準を満たしておりません。下表の通り、流通株式比率については、2024年12月末までに上場維持基準を満たすために、引き続き各種取組を進めてまいります。

		流通株式 時価総額	流通株式比率
当社の適合状況 及びその推移*1	2021年6月末 時点	5.8億円	24.8%
	2022年 8月19日時点	開示なし	24.9%
	2022年12月末 時点	4.7億円	24.9%
	2023年12月末 時点	11.4億円*2	24.58%
上場維持基準		5億円	25%
計画期間		-	2024年12月末 まで

*1 当社の適合状況は、東証が各基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出したものであります

*2 流通株式時価総額に用いられている株価は、事業年度の末日以前3か月間の日々の最終価格の平均値である

4, 201. 29 円であります

② 上場維持基準の適合に向けた計画の実施状況及び取組について

当社は、2023年3月31日の適時開示「上場維持基準の適合の状況と計画書に基づく進捗状況について」において、流通株式比率に関する基準を充たすために、大株主による株式売却を含めて手法を検討し、2023年12月末までに上場維持基準充足を目指すと公表いたしました。

上記の適時開示を行った以降、役員大株主が保有株式の一部を売却したこと、また当社の自己株式の数が減少したこともあり(自己株式が3,316株減少、役員保有株が1,035株減少)、2023年末には流通株式比率が増加し、上場維持基準が充足されることを想定しておりました。

しかしながら、2023年12月末の当社株主について、保有株式が流通株式に算入されない事業法人等による当社株式取得が増加しており、当該増加が、2023年度の役員大株主の売却株式数と自己株式数の減少を合わせた数よりも大きかったため、2022年12月末に24.9%であった流通株式比率が、2023年12月末に24.58%に低下してしまいました。これにより、2023年12月末に上場維持基準を充足することが出来ませんでした。

上場維持基準充足の為に、役員大株主が保有株式の一部売却を追加的に行うことで、基準の充足に努めてまいります。2023年度の流通株式数の状況を踏まえ、中間期等の基準日における株主名簿等を確認しながら、ある程度余裕をもった追加売却を行う予定です。これにより、上場維持基準充足の期限を2024年12月末までと変更いたします。

以 上